

豊かさ 確かさ 逞しさ

朝日さす



仙台市立南光台中学校
学校だより 第1号
令和2年6月3日
<http://www.sendai-c.ed.jp/~nanchuu/>

3ヶ月にわたる学校の臨時休業がようやく終わり、令和2年度の中学校生活が始まりました。長引く休業中の生活では、コロナウィルスに対する不安、学習や健康面の不安などが募り、苦しい日々が続きました。この間、ご家庭ではお子さんの体調管理や学習面でのサポートに大変な思いをされたことと思いますが、先週までの登校日、そしてここ2日間の生徒の明るく屈託のない姿から、改めてご家庭での細やかな心配りに頭の下がる思いです。学校生活での感染対策を万全に行い、これまでの分も生徒と共に学べる日々を充実させていきたいと思ひます。

今年度、南光台中学校は344名の生徒でのスタートとなります。生徒に寄り添い、生徒と共に成長する気持ちで教職員一丸となって努力してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

始業式 式辞 校長 伊澤 正人

仙台市内の街路樹も新緑がまぶしい季節となりました。先週金曜日には、所属クラスを発表しましたが、今日からいよいよ皆さんが待ちに待った新しい学年のスタートです。皆さん進級おめでとうござひます。

さて、臨時登校の際にもお話をしましたが、新型コロナウイルス感染防止のために。皆さんは昨年度末からほぼ3ヶ月以上の学校休業になり、多くの戸惑ひがあったことと思ひます。先生方も全く同じで、これまで経験したことがない状況に、不安になったことも確かです。

しかし、今、日本でそして世界中で多くの人が新型コロナウイルスに苦しんでいます。感染の拡大を防ぎ、何より皆さんの健康と安全が第一です。宮城県や仙台市でも感染者が発生し、一時は緊急事態宣言も発令されるなど、大変な時期を皆さんは過ごしてきました。この休業期間中に、友達や先生と過ごす時間や絆の大切さなど、いつも当たり前と思っていた日常の大切さを感じるがあったかもしれません。そうした当たり前と思っていた日常への感謝の気持ちをいつまでも忘れないでほしいと思ひます。

本日から実質的に新年度がスタートします。新しい担任の先生、新しい友達との出会いの日でもあります。前年度は、2月末から新型コロナウイルスの感染防止のために、予餞式や卒業式などで、尊敬する先輩やお世話になった先生方に、お別れのあいさつを十分にすることもできませんでしたね。そうした別れがあれば、今度は新たな出会いもあります。これを繰り返しながら私たちは人とのつながりを広げていっているのですね。

進級するというのは、学年という階段を1つ登るとのことです。階段を1つ登れば、そこにはこれまでと違った風景が待っています。たとえば、毎日の勉強が少し難しくなる。委員会活動や部活動での役割や責任が少し重くなるなど、これまでの学習や生活のレベルが上がるということでもあります。そのためには、皆さんに「2年生や3年生になったんだ」という自覚と「よし、今年こそがんばるぞ」という覚悟が必要になります。さて、皆さんにはその自覚と覚悟ができていますでしょうか。

本日6月1日から学校再開となりました、勉強面では、前年度の復習の部分から入る教科や作品等の未完了があった場合は、そこからスタートする予定です。各教科の先生方が、授業内容を効果的に工夫し、皆さんの学習の定着に努めていく予定です。

また、令和2年度の南光台中学校の教育活動がスタートしますが、大変残念ながら、新型コロナウイルス感染防止に万全を期するために、各行事の見直しをしております。先日皆さんのご家庭には、宿泊を伴う修学旅行や野外活動等の5月中の活動の中止を考え、今後新型コロナウイルスの感染状況を見ながら実施の有無について検討を行っているところです。そのように、今後学校行事の見直しや部活動等、全て皆さんの健康や安全を第一優先に考え、実施を検討して行く予定です。皆さんの思い出に残るような行事ができればと思ひております。

まずは、学校生活のスタートにあたり、3つの密や新しい生活様式に基づいたソーシャル・ディスタンスを基本とした生活を意識しながら生活していきましょう。新しい学年のスタートにあたり、「何を頑張るのか」「何を目指すのか」という自分の目標を具体的にもってください。そして、その目標に向けて「何をすべきか」まで、考えることが大切ですね。この1年の皆さんの成長を期待しています。共に頑張りましょう。

『You can do it! 君ならできる。』

以上で、始業式でのお話といたします。

凡事徹底 ～ひとりでもできる みんなとでもできる～

礼を正し 場を浄め 刻を守る

今年度も凡事徹底の更なるレベルアップを図ります。「礼を正し、場を浄め、刻を守る」ことを昨年度以上に徹底できる力や態度は、私たちの学校生活だけでなく、社会生活においてもとても重要なことだと思います。

具体的に、次のような事柄を学校では「凡事」とし、その徹底に生徒と教職員が一体となって励みます。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ① 明るく、はっきりとした声でのあいさつ（礼） | ④ 身辺の整理整頓（場） |
| ② 清潔感のある身だしなみ（礼） | ⑤ 相手のことを考えた清掃（場） |
| ③ 相手の心に届く言葉遣い（礼） | ⑥ 互いの時を重んじ、信頼を得る（刻） |

これをもとに、

- ・ひとりひとりが自分でできることを見つけ、自分の意志と責任の下にしっかり取り組むこと（自律）
- ・仲間や身の回りの人とのつながりに気づき、それを大切にして物事に取り組むこと（協働）

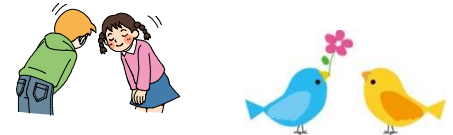
が、「ひとりでもできる みんなとでもできる」です。小さな積み重ねをおろそかにせず、自分と仲間を大切にして、今年度も更なる高みを目指していきます。

今年度から、協働型学校評価の究極目標と目指す生徒の姿が変わりました。昨年度までの3年間の実践を振り返り、生徒の挨拶と地域貢献に焦点化したものになりました。南光台小学校との話し合いを重ね、小中がこれまで以上に連携を深め、9年間を見通した子どもの育成を図ります。

令和2年度 協働型学校評価究極目標：人との関わりを大切にし、たくましく生きる子ども

協働型学校評価で目指す具体的な生徒の姿

「家庭・地域・学校で、心を込めた挨拶を交わせる生徒」



「学校行事やボランティア活動を通して、地域に笑顔を届けることができる生徒」

ご協力ありがとうございました

臨時休業中の登校日に、生徒を通してお願いしました「令和2年度PTA総会」資料と「令和2年度南光台中学校後援会総会」資料をご家庭でお読みいただき、それぞれの採決確認書の提出にご協力くださりましてありがとうございました。採決の詳細は下記のようになり、それぞれ承認多数となりましたので、今年度の活動を実施してまいります。コロナの影響もあり、今後の予定に変更等もあるかとは思いますが、会員の皆様にはその都度ご連絡したいと思いますので、PTA活動と後援会活動へのご協力を宜しくお願いいたします。

	会員数	回答数	承認数	非承認数	未記入
PTA総会資料	344	326	320	0	6
後援会総会資料	※344	326	319	0	7

※後援会については、PTA会員のみの結果です。理事の方々（各町内会長様、歴代PTA会長様）からも一括承認をいただきました。

ソフトボール用具一式を寄贈いただきました

第6町内会にお住まいの福田俊雄様が、新品のソフトボールバット3本とボール36個を、中学校の体育の授業等でお使いくださいと寄贈してくださいました。学校の再開のタイミングで、温かなお心遣いをいただき、学校生活に弾みが付きます。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。